



令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果と分析結果のお知らせ

今年度4月の「全国・学力学習状況調査」について、本校の調査結果をお知らせいたします。この調査は、全国的な児童の学力や学習状況を把握・分析し、学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的としております。6年生を対象に実施されたものですが、今回の結果を基に全国のものと比較・分析をし、本校の教育活動全体の充実に生かしていきます。

<国語>

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
<ul style="list-style-type: none"> ○言葉の特徴や使い方に関する事項 全国平均を上回っている ○情報の扱いに関する事項 全国平均を上回っている ○我が国の言語文化に関する事項 全国平均を上回っている ○話すこと・聞くこと 全国平均を上回っている ○書くこと 全国平均を上回っている ○読むこと 全国平均を上回っている 	<p>⇒学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。</p> <p>⇒目的に応じて、文章と図表を結び付けるなどして必要な情報を見付けること。</p>	<p>⇒同音や同訓の漢字に注意し、言葉の意味を考えて文の中で正しく使う学習活動の充実。</p> <p>⇒説明的な文章を読む目的を明確にし、文章や図表など複数の資料から必要な情報を捨選択・整理・再構成しながら、それぞれの資料を関連付けて考える学習活動の充実。</p>

<算数>

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
<ul style="list-style-type: none"> ○数と計算 全国平均を上回っている ○図形 全国平均を上回っている ○測定、変化と関係 全国平均とほぼ同程度 ○データの活用 全国平均を上回っている 	<p>⇒分数の加法について、共通する単位分数を見いだし、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つかを数や言葉を用いて記述できるかどうかをみる。</p> <p>⇒伴って変わる二つの数量の関係に着目し、問題を解決するために必要な数量を見いだし、知りたい数量の大きさの求め方を式や言葉を用いて記述すること。</p>	<p>⇒分数の加法及び減法の計算の仕方を分数の意味や大きさに着目して考える活動の充実。</p> <p>⇒日常の事象について、ある数量を調べようとするときに、それと関係のある数量を見いだし、それらの数量の関係を把握して問題を解決する活動の充実。</p>

<理科>

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
○「エネルギー」を柱とする領域 全国平均を上回っている	⇒電流がつくる磁力について、電磁石の強さは巻数によって変わることの知識が身に付いていること。乾電池のつなぎ方について、直列つなぎに関する知識が身に付いていること。	⇒物質の性質に関する理解を深めるために、学習した知識を既習の内容や他の学習、生活と関係付け、習得した知識を整理する学習活動の充実。
○「粒子」を柱とする領域 全国平均を上回っている		
○「生命」を柱とする領域 全国平均を上回っている		
○「地球」を柱とする領域 全国平均を上回っている		

【全国の平均正答率と比較して、以下の基準でお伝えしています】

- ・正答率が、+3.1 ポイント以上 ⇒ 「上回っている」
- ・正答率が、±3.0 ポイントの範囲内 ⇒ 「ほぼ同程度」
- ・正答率が、-3.1 ポイント以下 ⇒ 「下回っている」

<児童質問調査の結果より> 全国平均と比較して顕著な項目（一部抜粋）

◆肯定的な回答の割合が高いもの

○毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	94.1% (全国 81.9%)
○毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	97.1% (全国 91.0%)
○学校に行くのは楽しいと思いますか	94.1% (全国 86.5%)
○自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	82.3% (全国 78.1%)
○分からぬことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	86.8% (全国 81.7%)
○読書は好きですか	77.9% (全国 69.7%)
○地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	88.2% (全国 81.3%)
○授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか	86.8% (全国 82.5%)

◆肯定的な回答の割合が低いもの

○5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	73.5% (全国 80.3%)
⇒授業で「自分の考えを書く」「自分の考えを話す」ような時間や、友達と考えを交流しながら学ぶ場面を増やしていくことに取り組んでいきます。また、子どもが自分から進んで取り組んだことを認める声かけをしていきます。	
○総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習に取り組んでいますか	73.5% (全国 82.3%)
⇒子ども自身が課題を設定しやすいように、身近な疑問から課題をつくる活動を増やしたり、調べた情報を「分類する」「関連付ける」など、整理の仕方を学べる活動を取り入れたりしていきます。	
○算数の勉強は得意ですか	48.5% (全国 60.3%)
⇒「できた」「わかった」を積み重ねられるよう、段階的に問題を解決していったり、ペア・グループ学習を取り入れてインプットとアウトプットの機会を増やしたりしていきます。	